

授業科目名 (英文名)	日本語・日本文化2 (Japanese(Language and Culture)2)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	前期
担当教員	田庭 里恵	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	適切な日本語を使って、論理的で説得力のあるレポートや発表ができるようになることを目標とします。また、日本の文化や社会に関して理解を深めることを目指します。		
講義内容・授業計画	<p>講義内容</p> <p>現代日本の文化・社会に関するテーマを授業でとりあげ、それらを学びながら、日本語でのレポートの書き方を実際に作成しながら学習します。また、発表する際に必要な日本語表現についても実践しながら学習します。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 文章の段落・記号の使い方など 3. 仕組みの説明 4. 歴史的な経過の説明 5. 分類・定義 6. 比較・対照 7. 因果関係 8. 意見述べ 9. 中間試験 10. 発表について 参考となる動画の鑑賞 11. 発表のスライドを作成する 12. 発表の原稿作成・添削 13. 発表 14. 発表 15. まとめと評価 		
テキスト	プリント使用		
参考文献	授業で紹介		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準：日本語の理解と適切な日本語の表現力を身につけた者に単位を授与する。日本語の知識と会話能力等の到達度に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>成績評価の方法</p> <p>口頭発表30%、課題・小テスト30%、定期試験40%を基準として、受講態度を含めて総合的に評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	留学生、または、日本語を第一言語として習得しなかった人を対象とする。授業は実践演習のため出席が重要となる。授業の予習・復習も十分にすること。		
実践的教育	該当しない		
備考			